

ニューポートビーチ市青少年訪問団受入れの感想

2025年7月31日（金）～8月3日（日）に、我が家では、コロナ・デル・マール高校を卒業したばかりで、9月から名門ウィスコンシン大学マディソン校へ進学予定の Emma さんを受け入れました。ホストファミリーは今回が初めてで、家族共々、初めはどうなることかと少し不安もありましたが、Emma さんはとても謙虚で律儀な、本当にいい子だったので、不安も杞憂に終わりました。

浴衣を着てみたり、ガラス細工を試してみたり、本人の希望で御朱印集めを試みたりと、いろんな体験を通して互いを知ることができ、最終的には家族全員が Emma と仲良くなりました。筆舌に尽くしがたい、様々な素晴らしい体験がありましたが、一つ挙げるとすれば、家族が外国に興味をもち、言語や文化を自発的に学ぶようになったことが大きな変化だったと思います。またホストファミリーをやりたい、今度は私たちがニューポートビーチへ行こう！というようにとても前向きで心がわくわくする、そんな素敵な体験を家族みんなですることができ、大変満足しています。

Emma のお母さんや二人の妹は、是非うちに泊まりに来てねと言ってくれました。また、今回受入れてはいませんが、同じ訪問団の Luke や Kayla も、ニューポートビーチへ来たらみんなで会おうと言ってくれました。Payton は二つ隣のユタ州にあるユタ大学へ進学しているため、もし運よくニューポートビーチへ帰っていたら是非会いたいと言ってくれました。残念ながら、Emma の住むウィスコンシン州は、カリフォルニア州にあるニューポートビーチから飛行機で5時間と、とても遠いため恐らく会うことは叶わないでしょう。それでも、Emma の家族に会ったら、ビデオ通話などで懐かしい日々を思い出したいと思っています。今回このような機会を頂けたことに大変感謝しております。この御縁を大切に、再び別の機会にホストファミリーをしたいと思っています。ありがとうございました。